

【第 1 号議案】

(法第 28 条第 1 項関係様式)

令和 4 年 5 月 25 日

宮崎市長 清山 知憲 殿

主たる事務所の所在地 宮崎市鶴島 2 丁目 9 番 6 号
みやざき NPO ハウス 101
名称 特定非営利活動法人 宮崎文化本舗
理事長 石田 達也

令和 3 年度事業報告書

(令和 3 年 4 月 1 日から令和 4 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人 宮崎文化本舗

目次

【1】事業の成果	1
【2】事業実施報告	2
ア. 文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動	2
①宮崎キネマ館事業	2
②みやざきアートセンター事業	3
③宮崎ストリートピアノプロジェクト事業	6
④アートフェスティバル実施運営業務	6
イ. 市民活動に関する連絡、助言、援助を行う活動	7
①宮崎県NPO活動支援センター事業	7
②みやざきNPOハウス運営事業	8
③みやざきNPO・協働支援センター事業	8
④宮崎市民活動センター運営事業	9
⑤休眠預金活用事業	14
ウ. まちづくりの推進を図る活動	14
①宮崎市自然休養村センター運営事業	14
②宮崎みたま園管理運営事業	14
③宮崎市萩の台公園管理運営事業	15
④みやざきフラワーロード・ネットワーク事務局運営	15
⑤道守みやざき会議事務局運営	16
⑥花ボラネットみやざき事務局運営	16
⑦花ボラネットみやざき協議会事務局運営	16
⑧宮崎県地域づくりネットワーク協議会事務局運営	17
⑨その他	17
エ. 環境の保全・啓発に関する活動	18
①九州地方環境パートナーシップオフィス（含む、九州地方ESD活動支援センター） 運営支援業務	18
②宮崎県環境情報センター運営事業	18
オ. 国際協力の活動	21
①宮崎市バージニア・ビーチ市姉妹都市協会事務局運営	21
カ. 情報化社会の発展を図る活動	21
①市民活動支援のためのホームページおよびSNS等の企画提案、作成	21
キ. 経済活動の活性化を図る活動	21
①コイヤ協議会事務局	21
②令和3年度宮崎県森林作業オープンイノベーション創出事業	22
③展示品等製作に向けたVRビデオおよびミニチュア製作に関する業務	22
ク. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動	22
①インターンシップ受け入れ	22
②IBMSキルビルトプログラムパートナーシップ事業	22
ケ. 事務局コーディネート事業	22
①フィルム・コミッション機能強化事業	22
②宮崎映画祭事務局運営業務	23
③みやざき国際ストリート音楽祭2022事務局運営事業	23
④ジャパンライブエールプロジェクト事務局事業	23
⑤公益社団法人 生頼範義記念 みやざき文化推進協会 事務局運営支援	26
⑥SDGsプラットフォーム事業事務局運営業務	26
コ. 広報活動	27
①情報誌の発行による広報活動	27
②インターネットによる広報活動	27
サ. 災害救援活動	28
①防災減災に関する事業	28
シ. その他	28
①宮崎県庁見学ツアー	28
②宮崎県指定居住支援法人に係る事業	28

【1】事業の成果

特定非営利活動法人宮崎文化本舗は令和3年度で第22期を迎えた。

熊本地震から5年を迎えた4月には、3度目となる新型コロナウイルスの緊急事態宣言が発令され新年度がスタートした。延期された東京五輪も緊急事態宣言下で開催され、感染対策により制限された聖火リレーや無観客の開会式など「with コロナ」の考えが徐々に社会で認識されていった一年となった。

当法人ではコロナ禍の最中、大きな挑戦として宮崎キネマ館の移転リニューアルを実施し、4月から新店舗での運営がスタートした。多くの支援者に支えられ計画を上回るお客様にお越しいただき、会員数も大幅に伸ばすことができた。

法人全体ではコロナ禍において、宮崎市がまん延防止等重点措置に指定されながらも検温・消毒の徹底や事前予約システムの活用など、ガイドラインに則った対策を施しつつ事業を実施していくこととなった。各事業において、リモートでも対応できるようオンラインとオフラインのハイブリッドで準備することが日常となり、目の前にある様々な社会課題に対して足を止めることなく、常に考え、行動していくことが求められた。

新型コロナウイルス感染症の第6波から感染者数は中々沈静化しないまま、令和4年度を迎えるにあたり、不安定な世界情勢の変化や日本への影響を冷静に見極め、「with コロナ」の文化活動や事業実施についても、前向きに取り組んでいく姿勢が必要だと考えさせられた年になった。

【2】事業実施報告

ア. 文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動

①宮崎キネマ館事業

事業名 宮崎キネマ館多目的ホール運営事業

実施時期 令和3年4月2日～令和4年3月31日

	事業名	実施時期	参加者数	内容
1	移転リニューアル記念 ピアノ演奏付き サイレント映画上映 『第七天国』	令和3年 4月2日	70名	移転リニューアルを記念してサイレント映画ピアニストの柳下美恵さんをお招きして特別上映を開催。
2	『未来へのかたち』 公開記念 舞台挨拶	令和3年 6月19日	50名	公開を記念して、山口太幹さんによる舞台挨拶を開催
3	『のさりの島』 公開記念 舞台挨拶	令和3年 6月27日	20名	公開を記念して、山本起也監督による舞台挨拶を開催
4	『生きる 島田勲』 公開記念 舞台挨拶	令和3年 7月3日	50名	公開を記念して、佐古忠彦監督による舞台挨拶を開催
5	『8時15分ヒロシマ』 公開記念 舞台挨拶	令和3年 8月8日	15名	公開を記念して、美甘章子さんによる舞台挨拶を開催
6	『野火』 中継舞台挨拶付き上映	令和3年 8月14日	15名	塚本晋也監督の中継舞台挨拶付き上映会を開催
7	『シュシュシュの娘』 公開記念 中継舞台挨拶	令和3年 9月4日	10名	公開を記念して、入江悠監督による中継舞台挨拶を開催
8	『ベイビーわるきゅーれ』 公開記念 舞台挨拶	令和3年 9月11日	80名	公開を記念して、高石あかりさんによる舞台挨拶を開催
9	『弁当の日』 公開記念 舞台挨拶	令和3年 9月19日	20名	公開を記念して、船ヶ山清史さんによる舞台挨拶を開催
10	『愛について語るときにイケダの語ること』 公開記念 舞台挨拶	令和3年 9月18日	30名	公開を記念して、真野勝成プロデューサー、佐々木誠プロデューサーによる舞台挨拶を開催
11	『食の安全を守る人々』 公開記念 舞台挨拶	令和3年 9月30日	40名	公開を記念して山田正彦プロデューサーによる舞台挨拶を開催
12	『東京クルド』 公開記念 舞台挨拶	令和3年 10月2日	10名	公開を記念して、日向史有監督による舞台挨拶を開催
13	『由宇子の天秤』 公開記念 中継舞台挨拶	令和3年 10月17日	10名	公開を記念して、春本雄二郎監督による中継舞台挨拶を開催

14	『アジア映画祭 2021 in miyazaki』 特集上映開催	令和3年 11月12日 ～12月23日	1200名	近年のアジア映画の傑作を16の国と地域から20作品選定。6週間に渡り特集上映した
15	『サウダーチ』 公開記念 舞台挨拶	令和3年 11月14日	20名	公開を記念して、富田克也監督による舞台挨拶を開催
16	第27回宮崎映画祭 主催：宮崎映画祭実行委員会	令和3年 11月19日～21日	550名	映画上映および貸館を手配。事務局代行も行った。
17	『偽りの隣人』 公開記念 トークショー	令和3年 11月27日	20名	公開を記念して、三留まゆみさんをお招きしてトークショーを開催
18	『梅切らぬバカ』 公開記念 トークショー	令和3年 12月5日	70名	公開を記念して、県内関係者をお招きしてトークショーを開催
19	『UMK CINEMA MONTH』 主催：テレビ宮崎	令和3年 12月3日～30日	1360名	ブロードウェイミュージカルの特集上映。映画上映および貸館を手配。
20	『水俣曼荼羅』 公開記念 舞台挨拶	令和4年 1月3日	60名	公開を記念して、原一男監督による舞台挨拶を開催
21	『なれのはて』 公開記念 舞台挨拶	令和4年 2月5日	20名	公開を記念して、桑田剛監督による舞台挨拶を開催
22	『香川1区』 公開記念 トークショー	令和4年 2月12日	40名	大島渚監督をお招きしてトークイベントを開催
23	『発酵する民』 公開記念 舞台挨拶	令和4年 2月13日、14日	70名	公開を記念して、平野隆章監督、瀬能笛里子さんによる舞台挨拶を開催
24	『春原さんのうた』 公開記念 舞台挨拶	令和4年 2月26日、27日	20名	公開を記念して、日高啓介さんによる舞台挨拶を開催
25	『みちのみちのり』 公開記念 舞台挨拶、ミニコンサート	令和4年 3月5日	50名	公開を記念して、古木洋平監督による舞台挨拶、ミニコンサートを開催
26	『銀鏡 SHIROMI』 公開記念 舞台挨拶	令和4年 3月19日	60名	公開を記念して、赤坂友昭監督による舞台挨拶を開催
27	『映画 2887』 公開記念 舞台挨拶	令和4年 3月19日	20名	公開を記念して、河野優司監督による舞台挨拶を開催

②みやざきアートセンター事業

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

来館者数 33,690名

事業内容 中心市街地の活性化を目的として自主事業、宮崎市の委託事業、貸館事業をはじめ、多数の講座・講演会およびワークショップ等を開催し、多くの市民が様々な文化に触れる機会を創出した。また、子育て支援の施設としてキッズスペースの運営をはじめとした様々なイベント等の業務を行った。

1. 事業名 和巧絶佳展 令和時代の超工展
主催 みやざき文化村、MRT 宮崎放送
実施時期 令和3年3月20日（金祝）～5月9日（日）[51日間] ⇒5月5日（水）で閉幕[47日間]
※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、宮崎市からの蔓延防止要請を受け5月5日（水）までの開催となった。
実施場所 みやざきアートセンター
参加者 2,576名（有料 2,008名、無料 568名）有料率 78.0%
事業内容 1970年以降に生まれた12人の作家の作品を展示。革製品や樹脂、陶土等を使った現代アート作品や、漆や螺鈿細工、陶芸、ガラス工芸、金工、染織などの伝統工芸の技法と現代の技術と感性を融合させた新しい形の作品も展示した。アンケートの結果を見ると、展覧会の内容に関しては、ほぼ100%に近い方が満足・ほぼ満足の評価をつけているが、入場者数においては歴代ワースト1位の記録となってしまった。

2. 事業名 なばたとしたか こびとづかんの世界展
主催 みやざき文化村
実施時期 令和3年7月17日（土）～8月29日（日）[44日間]
実施場所 みやざきアートセンター
参加者 10,488名（有料 9,001名、無料 1,487名）有料率 85.8%
事業内容 『こびとづかん』シリーズの原画やスケッチ、フィギュアなどを展示。書籍では感じきれない力強さと緻密さを伝える。同時に『こびとづかん』以外の絵本作品や、なばたが過去に描いてきたタブロー作品などを紹介し、個性的ながら読む人に寄り添う作品を生み出してきた、なばたのその独特の世界を紹介。開会直後の土日は来場者も多く、入場者数が期待できそうな展覧会のように思えたが、新型コロナウイルス感染者数が増加し、県独自の緊急事態宣言の発令が出て以降の8月上旬からの来場者数は、土日も平日より少し多い程度の横ばいから伸び悩む結果となった。

3. 事業名 羽生結弦展 共に、前へ
主催 みやざき文化村
実施時期 令和3年9月18日（土）～10月11日（月）[24日間]
実施場所 みやざきアートセンター5階
参加者 2,056名（入場料無料）
事業内容 2011年3月11日、東日本大震災が起こり、当時16歳の羽生結弦選手は宮城県仙台市で震災にあった。羽生選手自身の避難所での経験、そして被災地で出会った人々「あの日」と「今」を伝える本展では、1枚1枚のパネルにメッセージ性があり、羽生選手の感じた思いが伝わる内容になっている。コロナ禍での開催、また宣伝期間中はコロナウイルス感染拡大の第5波の真っただ中ということもあり、控えめに宣伝を行ったため、告知が行き届かなかったと考えられる。

4. 事業名 大暮維人展 Oh! Great Exhibition
 主催 みやざき文化村
 実施時期 令和3年12月4日(土)～令和4年1月10日(月・祝) [35日間]
 ※休館日 12/31、1/1、1/2
 実施場所 みやざきアートセンター5階
 参加者 2,635名(有料 2,190名、無料 445名) 有料率 83.1%
 事業内容 宮崎県出身の漫画家、大暮維人氏の『天上天下』『エア・ギア』『バイオグ・トリニティ』『化物語』の代表4作品の漫画原稿やカラーイラスト、制作資料を展示し、デビューから約25年間の仕事を一堂に展覧する機会とする。コロナ禍とはいえ、目標の1万5千人を大きく下回る入場者数となったのは、ビジュアルが告知の規制に大きな要因があったのと、大手出版社の講談社、集英社が入っていたために厳しい監修などもあり、展覧会の告知が遅れてしまった。また、サイン会やワークショップ、大暮氏のテレビ露出や対面インタビューを直前で断られたため、会期中の盛り上げにも苦慮した。
5. 事業名 Art Box -アートボックス#04-
 主催 みやざき文化村
 実施時期 令和4年1月22日(土)～2月13日(日) [21日間]※火曜日休館
 実施場所 みやざきアートセンター5階
 参加者 681名
 事業内容 公募で作家を募集し、その中から今後の作家活動に本展覧会を活かすことができる作家を選出。ワークショップや公開制作を行い、作家同士、または鑑賞者とのコミュニケーションや触れ合いを図ることで、地元出身、もしくは地元で制作を続けるアーティストの支援を行う。また、作家の作品を販売する場を設け、職業としての作家活動を支える機会も提供する。
 本年度の展示作家は、黒蛇、グンジキナミ、濱川大幸、川村愛の4名。
6. 事業名 第46回宮崎市美術展
 主催 宮崎市
 実施時期 令和3年11月6日(土)～21日(日) [16日間]
 実施場所 みやざきアートセンター
 参加者 2,027名
 事業内容 宮崎市文化・市民活動課より委託を受け、実施主体として企画運営を行った。宮崎市内および国富・綾町の芸術を愛する在住者並びに宮崎市の在学・在勤者を対象に「宮崎市美術展」の企画・運営を通して、宮崎市民の文化・芸術に対する意識の醸成を目的として実施した。今回の展示総数240点(内、平面102点、立体16点、書52点、写真56点、無鑑査12点)。本年度は、審査があった一昨年(第44回)と比較すると出品者が4%、来場者が10%減少していることから、いつも通りの緩やかな減少傾向に戻ったように感じる。ただ、講評会ができなかった部分をカバーする目的で実施したビビット賞の「作者に声を届けよう!」に関しては、投票数が過去最多の755票となった。
7. 事業名 子育て支援キッズスペース運営事業
 実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日
 利用者数 5,007名
 事業内容 中心市街地活性化への寄与と子育て支援を目的としてキッズスペース運営を中心に様々なワークショップ・イベントを実施。緊急事態宣言、蔓延防止要請などで、休館・閉鎖が相次いだ。

8. 事業名 みやざきアートセンター太陽の広場貸館事業
 実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日
 対象者 制限なし。貸出件数：45件、利用者数：1,828名
 事業内容 「太陽の広場」を有料の貸出スペースとして活用することによって、利用者に対しては未知の来場者との出会いを、商店街を訪れた市民には触れる機会のなかった文化との出会いを提供し、中心市街地の賑わいの起点とする。緊急事態宣言、蔓延防止要請などで、休館・閉鎖が相次いだ。
9. 事業名 みやざき国際ストリート音楽祭 2021
 主催 みやざき国際ストリート音楽祭実行委員会
 実施時期 令和3年4月29日
 実施場所 宮崎市民プラザオルブライトホール、みやざきアートセンター太陽の広場、一番街、宮崎山形屋四季ふれあいモール、MRTmicc ダイヤモンドホール、SR BOX
 事業内容 2021年もコロナ禍により開催規模を縮小し、会場を宮崎市中心部の屋内3会場、屋外（屋根付き）3会場で開催。屋内会場は会場のキャパシティの半分を上限として、事前予約制として実施し、来場者も追跡調査ができるよう氏名・連絡先を記入いただいた。またスタッフ、ボランティア、出演者は全員検温し、氏名・連絡先を伺った。コロナの影響で3団体出演辞退があった。総出演者約380名 集客約2,000名

③宮崎ストリートピアノプロジェクト事業

- 主催 宮崎ストリートピアノプロジェクト実行委員会
 実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日
 実施場所 アートセンター1階太陽の広場
 事業内容 商店街活性化の一環として、自由に弾くことができる「ストリートピアノ」をアートセンター1階太陽の広場に設置し、イベント開催運営や保守管理等を行う。前年度に引き続き新型コロナウイルスの影響が大きく、ストリートピアノの利用を一定期間制限するなど行った。また、例年実施するイベントが軒並み中止となった。そんな中ではあったがこれまで毎月開催してきた「まちかどジャズ」に関しては、本年度も6回は感染状況の隙間を見て実施することができた。

④アートフェスティバル実施運営業務

- 実施時期 令和3年4月1日～令和3年11月30日
 実施場所 宮崎市
 参加者数 856名（同時開催「子どもと楽しむミュージック・デイ」と合計で1533名）
 事業内容 「第35回国民文化祭・みやざき2020、第20回全国障害者芸術・文化祭みやざき大会」におけるアートフェスティバルが2021年10月2日（土）に延期開催が決定し、実施に向け、実行委員会を設置。延べ4回の実行委員会を開催し、企画内容および運営計画について協議を行った。当日はMRTmicc、みやざきアートセンター、宮崎キネマ館、県庁5号館の各会場で演奏やワークショップなど様々なプログラムを実施した。

イ. 市民活動に関する連絡、助言、援助を行う活動

①宮崎県NPO活動支援センター事業

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施場所 宮崎県NPO活動支援センター、宮崎県内

事業内容 自主事業。NPOに関するガイダンス、コーディネートの実施、NPO活動支援センター研修事業、講座等の開催。

1. 事業名 令和3年度共助の基盤づくり事業

みやざきNPO・協働支援センター事業（NPO活動支援事業）

実施時期 下記一覧参照

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター（リモートも併用）

参加者 県内NPO法人等 延べ146名

事業内容 宮崎県の補助事業。NPOに関するガイダンス、コーディネートの実施、NPO活動支援センター研修事業、講座等の開催。また、県内のNPOネットワーク構築を目的とした意見交換会（事務長連絡会・政策連絡会）や中間支援組織のスキルアップ研修等も行った。併せて、宮崎県NPO企画力等向上研修も全6回実施した。

【宮崎県NPO企画力等向上研修】

講座名	日時	講師	参加者数
①「企業との協働企画の考え方」 @みやざきNPO・協働支援センター+ZOOM	令和3年 6月24日 18:30～20:30	荻上 健太郎 氏 (東京学芸大学 教育インキュベーションセンター准教授)	21名
②「クラウドファンディングのすゝめ」 +「宮崎県・日本政策金融公庫施策紹介」 ※日本政策金融公庫宮崎支店共催 @みやざきNPO・協働支援センター+ZOOM	令和3年 8月19日 18:30～20:30	熊谷 智里 氏 (ANAあきんど株式会社地域創生部マネージャー) 喜田 惇郎 氏 (宮崎キネマ館支配人)	20名
③「SkillsBuild 活用説明会」 ※宮崎市民活動センター共催 @ZOOM	令和3年 9月3日 18:30～19:30	前園 裕二 氏 (日本アイ・ピー・エム株式会社)	14名
④「コロナ禍の今だから、市民活動・地域活動・ボランティア活動として「我々がやらなきゃいけないこととは？」 @ZOOM	令和3年 9月11日 18:00～20:30	早瀬 昇 氏 (大阪ボランティア協会 理事長)	39名
⑤「『結果の出る会議』のやり方」 @みやざきNPO・協働支援センター+ZOOM	令和3年 10月27日 18:30～20:30	石田 一真 氏 (一般社団法人 すごい会議)	25名
⑥「家族が認知症になったら」 @みやざきNPO・協働支援センター+ZOOM	令和4年 1月15日 13:30～17:00	吉村 照代 氏 (認知症のひとと家族の会)	27名

2. 事業名 宮崎県・宮崎県社会福祉協議会・NPO 防災会議

実施期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施内容 行政・社協・NPOの三者が、災害発生時にスムーズに連携を取っていく事を目的として、日常から情報交換等を行える組織を設立し、事務局を運営。

②みやざきNPOハウス運営事業

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

事業内容 みやざきNPOハウス運営管理業務。日常的な管理業務の他、入居希望者の対応、14団体の入居団体と構成する管理委員会の事務局などを行った。

③みやざきNPO・協働支援センター事業

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター、宮崎県内

事業内容 NPO、協働、地域づくりに関する相談業務、コーディネートの実施、講座等の企画運営、活動支援スペースの貸し出し等

利用実績 226件

1. 事業名 相談対応及びサポート業務

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター、宮崎県内

事業内容 1年を通じてNPO・協働・地域づくり等に関して362件の相談を受けた。

2. 事業名 協働・地域づくり・NPO研修

実施時期 一覧参照

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター（リモートも併用）

参加者 県内NPO法人等 延べ187名が参加

事業内容 宮崎県の委託事業。協働・地域づくり・NPOへの理解促進や活動促進のための県民向けの研修「ヒムカレッジ」（全5回）の開催、および県内中間支援組織等の実施する研修会への協力や、地域で開催される研修会への講師紹介、派遣を行った。

【ヒムカレッジ】

講座名	日時	講師	参加者数
①「アイデアで生き残る」 @みやざきNPO・協働支援センター+ZOOM	令和3年 7月15日 18:30～20:30	海野 洋光 氏 (海野建設株式会社 代表取締役)	23名
②「仕事の哲学 ～全国から「売ってほしい！」が届くわけ～」 @IKOMA BASE+梶並農園	令和3年 8月1日 13:30～16:00	梶並 達明 氏 (梶並農園 代表)	23名
③「地域と学校で子どもをはぐくむために ～映画『みんなの学校』の事実から見る、地域の 学校と協働の形～」 @宮崎キネマ館+ZOOM	令和3年 10月10日 12:30～16:00	木村 泰子 氏 (大空小学校 初代校長)	57名
④「チームパフォーマンスを上げるために！」 @みやざきNPO・協働支援センター+ZOOM	令和3年 11月21日 13:30～15:00	黒沢 清 氏 (映画監督)	34名
⑤「地域資源情報活用センターを知って活用しよう！」 @みやざきNPO・協働支援センター+ZOOM	令和4年 2月10日 18:30～20:00	鈴木 良幸 氏 (地域資源情報活用センター 講師)	27名

3. 事業名 県が行う施策への協力

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター、宮崎県内

事業内容 事業内容の変更を受けて、1年を通じてNPO・協働・地域づくり等に関して県と連携しての情報発信を中心に行った。

4. 事業名 情報提供

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター

事業内容 ホームページ、ブログ、SNS等を中心に様々な情報を提供、およびセンター内において、チラシ等を設置して、情報発信を行った。

5. 事業名 ソーシャルビジネスの起業化／協働・地域づくり・NPOの拠点化／協働の普及啓発

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター、他

事業内容 ○ソーシャルビジネスの起業化として

- ・NPO 企画力向上研修の一環として、IBM スキルズビルドプログラムの研修、日本政策金融政策公庫 宮崎支店との共催にて行ったソーシャルビジネス向けの融資説明会を実施。
- ・山田健一郎氏のファンドレイズ講座（宮崎市民活動センター共催）を実施。
- ・県と武蔵野美術大学の連携事業「森林産業イノベーション事業」実施協力。

○利用者が増える仕掛けづくりとして

- ・県内教育機関をはじめ、支援スペースの利用が見込まれる団体への足を運んでの案内や、リーフレット配布活動を実施した。
- ・他団体との協働による講座等の開催として、NPO 法人 i さいとによるまちなか考古学講座を協働開催した。
- ・NPOに関する書籍等を設置し情報発信およびセンターへの来館動機付けを行った。
- ・センター内に掲示スペースを設置し、利活用をすることでセンターへの来館動機付けを行った。
- ・ミニ講座を実施しセンターへの来館動機付けを行った。

講座名	日時	講師	参加者数
「かんたんイラストレーター講座」	令和4年 3月17日 18:00～20:00	名田 敬仁 <small>(みやざきNPO・協働支援センター長)</small>	5名
「自然栽培の美味しい野菜を食べよう！」	令和4年 3月19日 14:00～15:30	杉木 賢一郎 氏 <small>(けんちゃん農園)</small>	21名

○協働に関する情報の発信として

- ・宮崎市民活動センターと連携しての啓発活動を行った

④宮崎市民活動センター運営事業

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施場所 宮崎市民活動センター、宮崎市

事業内容 宮崎市民活動センターの運営、会議スペースの貸し出し、講座等の企画運営、市民活動に関する連絡、相談、援助等

1. 事業名 市民活動に関する連絡、相談、援助等に関する業務
 実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日
 実施場所 宮崎市民活動センター、宮崎市内
 事業内容 市の行う市民活動団体支援施策の説明・相談。市民活動支援補助金をはじめとする補助金等についてセンターホームページ、チラシの掲示を行った。
 また、市民活動保険などを登録団体に紹介した。
 市民活動、NPOの運営等に関して353件の相談を受けた。
 市民と市民活動団体とのコーディネートを行った。
 個人ボランティアの登録を行った。
 ボランティア表彰に関して推薦を行った。

2. 事業名 市民活動に関する講座・研修等の実施（講座5回）
 実施時期 令和3年8月26日～令和4年2月17日
 実施場所 みやざきNPO・協働支援センター、宮崎市教育情報センター3階、宮崎市民活動センター、ZOOM
 参加者 延べ120名が参加
 事業内容 市民活動に関する講座・研修等の実施

講座名：会場	日時	講師	参加者数
①「お金が一番大事とは言わないけれどそれでも活動には必要なファンドレイジングとか助成金とか寄附とかお金の話を聞く講座」 @みやざきNPO・協働支援センター（KITEN 3階）+ZOOM	令和3年 8月26日 18:30～20:00	山田 健一郎 氏 （公益財団法人佐賀未来 創造基金 理事長）	21名 Web参加のみ
②「活動の基礎の基礎がわかるようになるシリーズ『他地域の事例に学ぶまちづくり』」 @宮崎市教育情報センター3階 大研修室	令和3年 10月21日 13:30～14:30 （その後、質疑応答）	山口 純哉 氏 （長崎大学経済学部 准 教授）	46名
③「会計講座 会計事務&決算編」 @みやざきNPO・協働支援センター（KITEN 3階）+ZOOM	令和3年 12月9日 18:30～20:00	片野坂 千恵 氏 （[特非]みやざき子ども文 化センター事務局長）	22名 会場：10名 Web参加：12名
④「審査員から学ぶ！助成金申請のコツ」 @ZOOM	令和4年 2月3日 18:30～20:00	井上 優 氏 （[特非]宮崎文化本舗 副 理事長）	20名 Web参加のみ
⑤「超初心者のためのZoom講座」 @宮崎市民活動センター	令和4年 2月17日 18:30～20:00	名田 敬仁 氏 （[特非]宮崎文化本舗 理 事、みやざきNPO・協 働支援センター セン ター長）	11名

3. 事業名 市民活動に関する情報の収集及び提供に関する事業

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施場所 宮崎市民活動センター

事業内容 センターホームページの作成及び維持

情報誌「かわら版」の発行と配布(毎月900部)

情報誌「ミヤザキ大作戦」の発行と配布(年4回5000部)

ホームページ、ブログ、SNS、掲示板の活用

新聞、各種図書資料の購入、収集、整理及び掲示

4. 事業名 市民活動に関する人材育成及び交流促進に関する事業

「活動リーダー」育成に関すること(講座6回)

実施時期 令和3年4月27日～令和4年11月25日

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター、宮崎市民活動センター、ZOOM

参加人数 延べ148名が参加

事業内容 市民活動やまちづくりで、組織や地域の先導役となる「活動リーダー」を育成するため継続的かつ専門的な研修や講座を実施する。

講座名：会場	日時	講師	参加者数
①「SNS活用講座 入門編」 @みやざきNPO・協働支援センター (KITEN3階)+ZOOM	令和3年 4月27日 18:30~20:00 (その後、質疑応答)	島中 星輝 氏 (株式会社プリング 代表取締役)	29名 会場:20名 Web参加:9名
②「ちがいを活かし、関係性を育む『グラフィックハーベスティング講座』」 @みやざきNPO・協働支援センター (KITEN3階)+ZOOM	令和3年 6月25日 18:30~20:30 (その後、質疑応答)	清山 美咲 氏 (グラフィックハーベスター)	14名 Web参加のみ
③「市民活動スタッフのスキルアップ IBMスキルズビルド入門」講座 @ZOOM	令和3年 9月3日 18:30~19:30	前園 裕二 氏 (日本アイ・ビー・エム株式会社 SkillsBuild 事務局)	14名 Web参加のみ
④「コロナ禍の今だから、市民活動・地域活動・ボランティア活動として「我々がやらなきゃいけないコトとは？」」 @ZOOM	令和3年 9月11日 18:00~20:00 (その後、質疑応答)	早瀬 昇 氏 (大阪ボランティア協会 理事長)	39名 Web参加のみ
⑤「動画で団体をPRする手法(初級編)」 @みやざきNPO・協働支援センター (KITEN3階)	令和3年 11月19日 18:00~20:00	石田 達也 氏 (特定非営利活動法人 宮崎文化本舗 代表理事)	26名
⑥「令和3年度人間力強化プロジェクト 「ボランティア」講座」 @大原簿記公務員専門学校 学生会館 301教室	令和3年 11月25日 15:30~16:30	高妻 孝光、 武田 貴恵(宮崎市民活動センター)	26名

5. 事業名 「活動リーダー」意見交換会の実施（2回）

実施時期 令和3年9月11日・令和3年11月25日

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター、ZOOM、大原簿記公務員専門学校学生会館301号

参加者 延べ42名が参加

事業内容 活動リーダー育成後、リーダーやリーダー候補者同士が連携するよう意見交換会等を実施

講座名：会場	日時	講師	参加者数
①「スタッフのモチベーションアップについて」 @ZOOM	令和3年 9月11日 20:00~21:00	早瀬 昇 氏 (大阪ボランティア協会 理事長)	16名 Web参加のみ
⑥「地域課題から考える私たちができること」 @大原簿記公務員専門学校 学生会館 301教室	令和3年 11月25日 16:30~17:10	高妻 孝光、 武田 貴恵 (宮崎市民活動センタ ー)	26名

6. 事業名 市民活動体験プログラムに関すること（1回）

実施時期 令和3年12月10日

実施場所 宮崎観光ホテル はな花

参加者 30名が参加

事業内容 市民活動やボランティアのすそ野拡大を目指し、宮崎市生目地区自治会連合会と協働で開催。参加者の募集と会場の手配を自治会連合会が行い、企画、講師を宮崎市民活動センターが務め、運営を両者で行った。

業務名：会場	日時	講師	参加者数
①「令和3年度 自治会連合会 スキルアップ講座」 @宮崎観光ホテル はな花	令和3年 12月10日 15:00~17:00	高妻 孝光 (宮崎市民活動センター)	30名

7. 事業名 市民活動を担う次世代の育成（3回）

実施時期 令和3年4月26日・令和3年5月10日・令和3年9月15日

実施場所 宮崎公立大学、宮崎看護大学

参加者 延べ200名が参加

事業内容 センターの紹介、ボランティアの現状や課題、ボランティア活動時の注意事項を伝え、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止の影響で、ボランティアの募集が少ない状況の為、身の周りで困りごとがないか目を向けてみることや、自宅で出来る収集や寄付といったこともボランティアの例として紹介した。

業務名：会場	日時	講師	参加者数
①「ボランティア論」講演 @宮崎公立大学	令和3年 4月26日 16:20~17:50	横峯 千晶 氏 宮崎 裕輔 氏 (宮崎市社会福祉協議会)	30名 Web参加のみ： 生徒30名、教員1名 講師2名、外部参加1名
②「ボランティア講座」講演 @宮崎県立看護大学	令和3年 5月10日 16:20~17:50	横峯 千晶 氏 (宮崎市社会福祉協議会) 武田 貴恵 (宮崎市民活動センター)	140名： Web参加のみ： 生徒140名、教員3名 講師2名
③成果発表会 @宮崎公立大学	令和3年 9月15日 16:20~17:50	武田 貴恵 (宮崎市民活動センター)	30名 Web参加のみ： 生徒30名、教員1名 講師2名、外部参加1名

8. 事業名 市民活動に関する人材交流促進に関する業務（1回）

実施日時 令和4年4月27日（火）

実施会場 まちなかキャンパス

参加者 16名

事業成果 産学官連携事業『2020-2030 MIYAZAKI SDGs ACTION』

学生と企業がSDGsの達成を目指して持続可能な社会・経済・環境について学び考えるプロジェクト。

2030年までの10ヵ年計画で、宮崎県内におけるSDGsの普及と、次世代のSDGsリーダーを育てることを目的として、宮崎大学、JTB、AVC放送開発と協働で開催。

業務名：会場	日時	事業名	参加者数
①産学官連携事業『2020-2030 MIYAZAKI SDGs ACTION』2021年度(単年度)計画意見交換会 @まちなかキャンパス	令和3年 4月27日 14:50~16:50	産学官連携事業 『2020-2030 MIYAZAKI SDGs ACTION』	16名

9. 事業名 市民活動の推進のための施設及び設備の提供に関する業務

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施場所 宮崎市民活動センター、宮崎市内

事業内容 市民活動団体への会議室の貸し出し、相談業務、印刷機やポスタープリントなどのサービスの提供。

10. 事業名 センターの使用の許可に関する業務

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施場所 宮崎市民活動センター

事業内容 市民活動団体の登録、使用料の授受、ロッカーやメールボックスの使用許可。

11. 事業名 センターの施設、付属設備及び備品の維持管理業務

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施場所 宮崎市民活動センター

事業内容 施設・設備、備品の保守管理、および修繕、消耗品の購入と管理。

12. 事業名 災害や危機管理業務

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施場所 宮崎市民活動センター、宮崎市社会福祉協議会

事業内容 7月13日・11月24日災害ボランティアセンター支援体制検討会議参加。

12月18日災害時ボランティアセンターの運営訓練参加。

センターの緊急時の対応マニュアルを作成。

3月7日市民プラザとの防災合同訓練。

3月17日資機材点検参加。

13. 事業名 管理運営に関する自己評価に関する事業

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施場所 宮崎市民活動センター

事業内容 利用者アンケートを行っており、センターの運営に反映

運営評価委員会を年2回開催

（第1回目：令和3年10月21日、第2回目：令和4年3月7日）

⑤休眠預金活用事業

1. 事業名 休眠預金等活用事業（草の根活動支援事業）

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施場所 宮崎県内

事業内容 「民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律に基づき、10年以上入出金等がない預金[休眠預金]等を、民間公益活動を促進するために活用する事業の資金分配団体として、実行団体3団体への助成と監督を行う。社会的孤立の解消を目的とした事業として、以下の3つの事業を伴走支援する。なお本事業の実施期間は令和3年1月14日～令和6年3月31日までとなる。

①社会的孤立解消のための事業（重症児、医ケア児の家族及び本人の社会的孤立解消のために）

②子育てワンストップセンター及びネットワークの構築

③人口減少化により孤立した集落の関係人口による課題解決プロジェクト

2. 事業名 休眠預金等活用事業（新型コロナウイルス対応支援助成）

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施主体 公益財団法人佐賀未来創造基金（コンソーシアム：宮崎文化本舗）

実施場所 宮崎県・熊本県

事業内容 新型コロナ禍における緊急被災者支援事業の「九州防災・減災対策協議会」のプログラム・オフィサーとして熊本県・宮崎県内の実行団体のアドバイザー、メンターとして理事1名が参画。

ウ. まちづくりの推進を図る活動

①宮崎市自然休養村センター運営事業

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施場所 宮崎市加江田

対象者 51,504名が利用

事業内容 温泉施設 宮崎市自然休養村センター指定管理業務
地域やNPOと連携しての各種自主事業等

②宮崎みたま園管理運営事業

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日 【令和3年度で終了】

事業内容 宮崎市より指定管理者の指定を受けた公園墓地施設の運営を、（株）文化コーポレーション・（一財）みやざき公園協会・（社）いつか会との共同体「ビー・アイ・ケーみたま」にて遂行。広報および自主事業企画運営を担当。

1. 事業名 令和3年度宮崎みたま園広報事業「第7回宮崎みたま園川柳大会」

募集時期 令和3年12月10日～令和4年1月11日

応募方法 メール・FAX・ハガキ・インターネット

対象者 みたま園利用者及び周辺住民・小中高生を中心とした宮崎県民・県外の方

事業内容 「第7回宮崎みたま園川柳大会」の開催。募集テーマを「もしあの人（故人）に会えたら・・・伝えたい言葉」とし、小学生以下・中高生・一般の3部門に分けて、広く川柳の募集を行った。395名から858句の応募があった。

③宮崎市萩の台公園管理運営事業

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

事業内容 宮崎市より指定管理者の指定を受けた公園施設の運営を、（一財）みやざき公園協会との共同体「萩の台公園運営プロジェクト」にて遂行。自主事業企画運営を担当。

1. 事業名 第14回萩の台公園小学生クロスカントリー駅伝大会
実施時期 令和3年11月23日（火・祝）
実施場所 宮崎市萩の台公園
対象者 小学5～6年生。選手は延べ136名、関係者40名が参加。
事業内容 第14回開催。起伏のある地形を活かした駅伝およびロードレースを開催。上位入賞チームおよび個人にはシューズ等の賞品の進呈。

④みやざきフラワーロード・ネットワーク事務局運営

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

事業内容 定例会議の招集・実施、会計、イベントおよび広告花壇の運営。

1. 事業名 まちななかフラワーパーク2021春の植栽
実施時期 令和3年4月17日（土） 9:00～11:00
実施場所 宮崎市中心市街地
対象者 中心市街地商店街関係者を中心とする宮崎市民
事業内容 みやざき国際ストリート音楽祭の前に、市民ボランティアによる橋通および各商店街花壇の植栽と道路の清掃を行った。新型コロナウイルス感染拡大防止および雨天の影響でアーケード内のみの活動となった。市民ボランティア約170人が参加。
2. 事業名 橋通3丁目花壇7月植栽
実施時期 令和3年7月22日（木・祝） 9:00～10:00
実施場所 宮崎市橋通3丁目
対象者 中心市街地商店街関係者を中心とする宮崎市民
事業内容 宮崎市が主催する植栽事業に協力し、ボランティアの募集・とりまとめ、当日運営を担当して橋通3丁目の沿道花壇の植栽を行った。市民ボランティア約50人が参加。
3. 事業名 まちななかフラワーパーク2021秋の植栽
実施時期 令和3年10月23日（土） 9:00～11:00
実施場所 宮崎市中心市街地
対象者 中心市街地商店街関係者を中心とする宮崎市民
事業内容 神武大祭（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）の前に道路を美化する目的で、市民ボランティアによる橋通および各商店街花壇の植栽と道路の清掃を行った。市民ボランティア約220人が参加。

4. 事業名 橘通フラワーサポートシステム

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施場所 宮崎市橘通（国道220号線）3丁目東西沿道の広告花壇

対象者 制限なし ※審査あり

事業内容 橘通における植栽・美化活動の持続的な実施を図るため、橘通の花壇に広告プレートを設置、企業からの広告料により花壇の維持管理を行った。14の企業・団体が広告を掲出。長年契約を継続していた橘百貨店が経営交代のため更新せず、前年比2減で56基のうち44基稼働となった。

⑤道守みやざき会議事務局運営

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

事業内容 道守みやざき会議総会の書面報告、会計、イベント企画運営。

1. 事業名 道守学習会（宮崎県地域づくりネットワーク協議会と同時開催）

主催 （道守みやざき会議、国土交通省宮崎河川国道事務所、宮崎県、宮崎市）

実施時期 令和4年1月22日（土）（中止）

実施場所 宮崎・東諸

対象者 県内の道守会員、道路関係者、行政担当者等

事業内容 「道」に係る人材を育て、これからの「道守」について意見交換を行う交流会の開催を実施予定だったが、新型コロナウイルスの影響により中止となり、植栽活動のみ事務局で行った。

⑥花ボラネットみやざき事務局運営

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

事業内容 情報の集約、および会員への連絡等の事務局業務

⑦花ボラネットみやざき協議会事務局運営

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

事業内容 情報の集約、および会員への連絡等の事務局業務

1. 事業名 みやざきフラワーマンス2021

主催 花ボラネットみやざき協議会

実施時期 令和3年4月1日～令和3年6月13日

事業内容 花がもっとも美しい季節である春の宮崎市を、ガーデンツーリズム「宮崎花旅365」を中心にPRするイベントを実施。無料配布のパンフレット「みやざき花のパスポート」やWEBを用いた、各地のイベント・花の見ごろの紹介や、同時開催の「ミヤザキ春の花まつり」と共催で「花いっぱいのみやざき 写真コンテスト 2021」「宮崎花旅365モバイルスタンプラリー」を実施した。

2. 事業名 みやざきフラワーマンス2022

主催 花ボラネットみやざき協議会

実施時期 令和4年3月12日～令和4年3月31日

実施場所 宮崎市

事業内容 花がもっとも美しい季節である春の宮崎を、ガーデンツーリズム「宮崎花旅365」を中心にPRするイベントを実施。無料配布のパンフレット「みやざき花のパスポート」やWEBを用いた、各地のイベント・花の見ごろの紹介や、毎年恒例となっている「花いっぱいのみやざき 写真コンテスト 2022」を実施した。

⑧宮崎県地域づくりネットワーク協議会事務局運営

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

事業内容 宮崎県内の地域づくり団体の活性化に資する事業の運営やサポート

1. 人材育成事業

事業名	内容
日本のひなた地域づくり実践塾	県内8つのブロックが独自に行う、実践塾についてサポートを行った。
日本のひなた地域づくり実践塾 報告会・審査会	県内8つのブロックが行った実践塾の報告会・審査会の運営を行った。 令和3年度は会場とZOOMを使ったハイブリット開催とした。
地域課題解決モデル事業	多様化する地域課題に対応し、持続可能な地域社会仕組みづくりを行っている団体に助成金を出す事業の運営を行った。フォレストピアブロック運営会議実行委員会、宮崎・東諸県ブロック運営会議実行委員会、延岡ブロック運営会議実行委員会の3団体が採択

2. ブロック連携強化事業

事業名	内容
ブロック運営会議	ブロック毎のネットワークを強化するために、意見交換会などを行う等の運営支援を行った。

3. 地域づくり交流事業

事業名	内容
宮崎県地域づくり団体研修交流会 道守みやざき交流会 2021	宮崎県内の地域づくりの団体等が地域の活性化に資する研修と、交流を深める場を提供し運営した。 令和3年度は宮崎市・東諸県ブロックにて開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のもと中止とした。

4. 情報発信・連携事業

事業名	内容
情報発信	地域づくり団体等が企画している研修や、その報告等を地域づくりネットワーク協議会ホームページやSNS等で情報発信を行った。
広域・市町村連携強化	九州・山口地域づくり人材ネット研修会、地域づくり団体全国協議会九州ブロック会議、いずれも新型コロナウイルス感染拡大防止のもと中止。第38回地域づくり団体全国研修交流会長崎大会プレ大会は令和4年2月18日にリモート開催。

⑨その他

1. 事業名 サードプレイスの開拓・運営事業とT-テラスプロジェクト

主催 高千穂通りを愉しくする会

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施場所 宮崎市高千穂通

事業内容 宮崎の中心市街地の活性化を目的とする会の事務局。その中で取り組んだ「T-テラス プロジェクト」とは、住民・事業者・行政が一体となりまちづくりのモデル事業として実施。宮崎市のメイン道路である高千穂通線の歩道に、宮崎県産の杉でステージを設置・活用し、中心市街地の賑わいを創出する社会実験。

利用実績 0件

工. 環境の保全・啓発に関する活動

①九州地方環境パートナーシップオフィス（九州地方E S D活動支援センター）

運営支援業務（環境省事業）

実施期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施場所 九州・沖縄地域（事務所所在地：熊本市中央区）

対象者 NPO団体、市民、行政、企業など

支援対象 （一社）九州環境地域づくり

事業内容 九州・沖縄地域における環境パートナーシップの推進、SDGsの普及啓発、地域循環共生圏推進を目的に、相談対応や情報提供・情報発信等の窓口業務を行うとともに、セミナーやフォーラムなど交流機会の提供や環境省事業の中間支援などを行った。

事業実績 （一社）九州環境地域づくりが環境省より受託している「九州環境パートナーシップオフィス（含む、九州地方E S D活動支援センター）の運営に関するアドバイザーとして理事1名を派遣。

②宮崎県環境情報センター運営事業

実施期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施場所 宮崎県環境情報センター、宮崎県内

事業内容 環境に関する相談業務、みやざき環境大学の実施、環境保全アドバイザー派遣事業、次世代エネルギーパーク活用推進にかかる事業等

1. 事業名 環境に関する相談業務等

事業内容 来所者（団体）への環境に関するガイダンス
・来場者数 4,247人
・電話、Eメール等の照会に関する対応 5,609回

2. 環境に関する情報の収集・提供業務

事業内容 ①環境関連図書・DVD等の収集・紹介
・環境保全部体のイベント、各種研修会、展示会、セミナーの情報を紹介
②ホームページを通じた情報発信
・「お知らせ」情報掲載、更新
③宮崎県森林環境税のPR

3. 環境講座・出前研修の実施業務

事業内容 環境学習の提供

①環境講座の実施 実施回数 24回 受講者 440名

No.	月日	内容（対象者）	人数
1	4月17日	おもちゃ病院（こども～一般）	16
2	6月19日	おもちゃ病院（こども～一般）	32
3	6月27日	リサイクル工作（図書館に来館した小学生）	13
4	7月17日	おもちゃ病院（こども～一般）	27
5	7月25日	エネルギー見学と自然観察（応募した小学生と保護者）	26
6	7月26日	こどもエコチャレンジ指定施設研修会	6
7	7月31日	リサイクル工作教室（図書館来場の小学生）	9
8	10月4日	エネルギー見学会（応募した一般）	15
9	10月9日	植物観察会（応募したこども～一般）	9
10	10月16日	おもちゃ病院（こども～一般）	30
11	11月6日	環境大学 1日目（高校生～一般）	22
12	11月7日	環境大学 2日目（高校生～一般）	21

13	11月14日	環境大学 3日目(高校生～一般)	15
14	11月18日	こどもエコチャレンジ指定・認定施設交流研修会	31
15	11月20日	おもちゃ病院(こども～一般)	11
16	12月12日	ソーラーカー工作(応募した小学生と保護者)	36
17	12月18日	おもちゃ病院(こども～一般)	16
18	1月15日	おもちゃ病院(こども～一般)	27
19	3月12日	ネイチャーゲーム(こども～一般)	6
20	3月14日	エネルギー見学会(応募した一般)	17
21	3月14日	次世代エネルギーについて座学(応募した一般)	17
22	3月19日	自然観察会(こども～一般)	9
23	3月19日	おもちゃ病院(こども～一般)	21
24	3月20日	省エネクッキング講座(応募したこども～一般)	8
環境講座受講者合計			440

②出前講座の実施 実施回数8回 受講者665名

No.	月日	内容(対象者)	人数
1	6月5日	リサイクル工作(科学技術館来場の小学生)	104
2	6月6日	リサイクル工作(科学技術館来場の小学生)	285
3	6月26日	令和3年度宮崎市環境ミニフェア(太陽の広場来場のこども～一般)	110
4	8月4日	リサイクル工作(宮日が集めた小学生)	42
6	7月27日	リサイクル工作(高鍋東小児童クラブの小学生)	66
7	7月28日	木のバッジを作ろう(高岡総合支所図書館に訪れた小学生)	26
8	8月10日	リサイクル工作(西都市児童館が集めた小学生)	22
9	3月19日	環境を考えたクラフトエコミニバッグ(青少年プラザが募集した一般)	10
出前講座受講者合計			665

4. 県民が取り組む環境学習への支援業務

事業内容 ①こどもエコチャレンジ施設の活動支援

- ・指定施設研修会実施 6施設、6名参加
- ・交流研修会実施 県立図書館参加者 11施設 15名、オンライン参加者 16施設 16名
- ・施設向け講座 21回支援、437名受講

②こどもエコクラブ宮崎県事務局の業務

- ・アドバイザーの派遣 姫城中学校エコ石鹸作り指導 24名
- ・エコ活コンクール募集案内と活動プレゼント送付 県内登録クラブ 15施設
- ・エコ活コンクール応募受付等取りまとめ エコ活コンクール壁新聞2枚、絵日記1枚送付(1月)
- ・エコ活コンクール応募団体にプレゼント送付 エコ活コンクール応募クラブ 3クラブ

③他の団体等が実施する講座等への支援・協力

④環境学習を行う上での教材の貸出、提供 61回貸出 1,254件

⑤エコふあみアプリインストールキャンペーン(6カ月で98件)

⑥県央以外の地域での県境学習機会の提供 高鍋東小児童クラブ、西都市児童クラブへの出前講座

5. 県立図書館との連携について

事業内容 県立図書館と連携した講座・企画展等の実施

- ・ギャラリー展示
12月7日～12月19日 「地球温暖化防止展」～エコギャラリー
2月15日～2月29日 「省エネルギー月間」～エコギャラリー
- ・ギャラリー展示に付随する環境講座
12月12日(日) ソーラーカーを作ろう 36名

6. 関係団体との連携について

事業内容 ①環境みやざき推進協議会の取組への支援・協力

- ・パネル貸出 2回 26枚
- ②県内NPO法人など環境保全に取り組む民間団体等との連携・協力
・宮崎市科学技術館への出前講座 389名

7. 事業名 みやざき環境大学の実施

実施時期 令和3年11月6日(土)、7日(日)、14日(日)

参加者 一般29名、高校生31名 合計60名

実施内容

	日程	場所	内容	参加者
第一回	令和3年11月6日 13:30～16:00	宮崎県立大宮高校 百周年記念会館(オンライン)	●入校式 ●オリエンテーション ●1時限目 インタープリテーションって何? 古瀬浩史帝京科学大学教授 ●2時限目 みやざきの林業を知る ●3時限目 バーチャル見学会	一般 10名 高校生 11名
第二回	令和3年11月7日 13:30～16:00	宮崎県立大宮高校 百周年記念会館(オンライン)	●オリエンテーション ●1時限目～3時限目 みやざきの森林から SDGsを学ぶ ※座学とワークショップ 武蔵野美術大学 ×パワープレイス株式会社	一般 11名 高校生 11名
第三回	令和3年11月14日 13:30～16:00	宮崎県立大宮高校 百周年記念会館(オンライン)	●オリエンテーション ●1時限目～2時限目 フォト・オブザベーション ※座学とワークショップ 武蔵野美術大学 パワープレイス株式会社 ●3時限目 卒業試験(意見交換会)	一般 8名 高校生 9名

8. 事業名 環境保全アドバイザー派遣事業

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

- ① 環境保全アドバイザーの派遣
申請 101件(内実施77件)
- ② 環境保全アドバイザーの広報
環境保全アドバイザー名鑑2021の作成(2,000部)及び送付(小中高大学・各種学校・団体等)

9. 事業名 次世代エネルギーパーク活用推進にかかる事業

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施内容 ① 次世代エネルギーパークの広報

- ・パンフレットの作成 5,000部印刷 4,180部送付
- ・施設パネルの作成 30施設
- ・大型パネルの整備
- ・見学会の実施

7月25日 小学生エネルギー見学会(25名)

10月4日 都城市で発見、エネルギー見学会(一般15名)

3月14日 串間市エネルギー見学会(一般22名)

② 見学申請受付

申請 8件(実施5件)

③ 連絡会の実施

2月10日 オンラインで実施(15施設16名並びにアドバイザー1名参加)

10. 事業名 環境動画作成

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

作成動画 ① リサイクル工作動画 3本

② プラスチックゴミに関する動画 1本

③ 植物観察動画 1本

11. 事業名 みやざきSDGsプラットフォーム相談窓口

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実績 新規申込問い合わせ 15件

オ. 国際協力の活動

① 宮崎市バージニア・ビーチ市姉妹都市協会事務局運営

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

事業内容 宮崎市担当課との協議・連絡調整、会計、交流事業の企画運営

カ. 情報化社会の発展を図る活動

① 市民活動支援のためのホームページおよびSNS等の企画提案、作成

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

事業内容 宮崎文化本舗のホームページや各事業のフェイスブックページなどのコンテンツ拡充を図ることで、当法人だけでなく県内外の団体が行う活動を広報しネットワーク構築や市民活動支援につなげた。

キ. 経済活動の活性化を図る活動

① コイヤ協議会事務局

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施場所 宮崎市・東京都

事業内容 宮崎市、函館市、鹿沼市の事業者のネットワークと都内のデザイナーを繋ぎ国内産木材の統一ブランド「コイヤ」のECサイトでの販売に関する事務局を担当。

②令和3年度宮崎県森林作業オープンイノベーション創出事業

実施時期 令和3年9月1日～令和4年3月15日

実施場所 宮崎県内各所

参加者 森林産業従事者 9名 武蔵野美術大学生6名

事業内容 宮崎県環境森林課からの委託により、県内の森林産業に従事する人たちに対する新たなソーシャル・ビジネスの創出の契機となる学習会の開催、及び事業計画の基盤づくりのためのメンター。また武蔵野美術大学生に宮崎の森林産業に関する紹介を行い、ソーシャル・ビジネスの種となる計画づくりのメンターと繋いだ。

③展示品等製作に向けたVRビデオおよびミニチュア製作に関する業務

実施時期 令和3年5月10日～令和3年9月30日

実施主体 宮崎県木材協同組合連合会

事業内容 宮崎県産木材の海外展示のための紹介冊子、VR映像及び展示品の作成

ク. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動

①インターンシップ受け入れ

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施場所 各事業所

事業内容 各事業所において、市や県および大学生、職業訓練学校生などをインターンシップとして受入れた。

②IBMスキルズビルドプログラムパートナーシップ事業

実施時期 令和3年9月3日～令和4年3月31日

実施場所 ウェブ上、窓口としてみやざきNPO・協働支援センター

事業内容 世界的テクノロジー関連の企業であるIBMが提供する、スキルアップやキャリアアップに意欲のある女性や就職氷河期世代の方などをメインターゲットとして、ビジネスに必要なスキルやIT基礎知識、IT専門知識といった今の社会で需要の高いスキルを習得し、よりよい就労への道を拓くことを支援するIBM発の社会貢献プログラムの運営パートナーとして、普及啓発・受付窓口業務を行った。

ケ. 事務局コーディネート事業

①フィルム・コミッション機能強化事業

主催 宮崎県フィルム・コミッション

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施場所 宮崎県

事業内容 市町村、観光協会、業界団体並びに住民団体等とのネットワーク化を図りながら、日頃から様々なロケーション収集と施設管理者等へ撮影のための協力依頼を県内全域で実施する。撮影前のシナリオハンティング、ロケーションハンティング及びロケ時の立会い等を宮崎フィルム・コミッションと協力して対応する(ロケ支援)。

本年度も「新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置」が施行され、首都圏からの撮影隊などを迎えることが多いフィルム・コミッション業務には影響が大きく問合せ数も少なかった。昨年度同様に映画やドラマ系の撮影などは延期や中止になり主にCMなど野外ロケの撮影が中心。宮崎FCを介して実施されたロケは11件ほどであった。特記事項は三池敏夫特撮美術監督を迎えての「怪獣映画ワークショップ」でのロケ。2年前にUMK開局50周年ドラマ「ひまわりっ」の続編の撮影が行われたことなど。

②第27回・第28回宮崎映画祭事務局運営業務

主催 宮崎映画祭実行委員会
実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日
実施場所 宮崎市内
事業内容 映画上映や映画関係者トークショーの実施企画・運営事務局代行業務
第27回宮崎映画祭(2021)運営業務、第27回宮崎映画祭(2021)事務局業務
第28回宮崎映画祭(2022)事務局業務
参加者 550名(第27回宮崎映画祭)

③みやざき国際ストリート音楽祭2021事務局運営事業

主催 みやざき国際ストリート音楽祭実行委員会
実施時期 令和3年4月1日～令和3年10月13日
事業内容 みやざき国際ストリート音楽祭2022の開催準備・運営
参加者 2000名(みやざき国際ストリート音楽祭2021:4月29日開催)

④みやざき国際ストリート音楽祭2022事務局運営事業

主催 みやざき国際ストリート音楽祭実行委員会
実施時期 令和3年12月2日～令和4年3月31日
事業内容 みやざき国際ストリート音楽祭2022の開催準備・運営

⑤ジャパンライブエールプロジェクト事務局事業

主催 ジャパンライブエールプロジェクト事務局事業
実施時期 令和3年6月1日～令和4年1月31日
実施場所 宮崎県内各地
参加者数 11公演計3,662名
事業内容 宮崎県内における全11の文化公演事業の運営事務局

1. 事業名 キッズアートアカデミー
共催 NPO法人 みやざき子ども文化センター
実施時期 令和3年9月22日、10月10日、23日、27日、30日、11月21日、27日、12月18日
実施場所 みやざき子ども文化センターコペルキッズ、おやこの森、旧青島児童センター、HUTTE、
児童養護施設金鈴学園、五ヶ瀬町立坂本小学校、宮崎市きよたけ児童文化センター、県庁5号館
参加者数 455名
事業内容 コロナ禍から来る疲労や疲弊を口にすることができない子どもたちのために、音楽(コンサート)やモノ
づくり(アート体験)を届開催した。
2. 事業名 逆襲のチャンピランまつり
共催 宮崎映画祭実行委員会
実施時期 ①作品上映会 令和3年9月25日、26日
②ワークショップ 令和3年12月11日、12日
実施場所 ①宮崎キネマ館
②みやざきアートセンタ
参加者数 300名
事業内容 特撮映画の特集上映会の開催及び、宮崎在住の親子を対象とした「特撮映画製作教室」の開催。

3. 事業名 MIYAZAKI LIVE CIRCUIT2021
 共催 MIYAZAKILIVE CIRCUIT2021 実行委員会
 実施時期 令和3年11月3日、7日、12日、13日、15日、21日、23日、26日、27日、28日
 実施場所 ポトリージョ、LENNON、UTAGE、SR-BOX、音蔵、ぱーく、ガーラム、ISLAND GIG、
 floor、LAZARUS
 参加者数 590名
 事業内容 宮崎市内のライブハウスが連携するライブサーキットをマンスリーで開催した。期間中、宮崎のプロ・アマチュアバンド行うLIVEを、共通チケットで観覧可能とした。県外プロのゲストバンドによるスペシャルライブも開催し、公演の中核とした。
4. 事業名 宮崎ジャズデイ 2022・ユネスコ430 プレコンサート
 共催 宮崎ジャズデイ 2022・ユネスコ430 実行委員会
 実施時期 令和3年11月23日
 実施場所 MRT Micc ダイヤモンドホール
 参加者数 306名
 事業内容 宮崎の子供達にジャズの理解を深めてもらう教育プログラムの実施。前日11月22日には「たなかかつこクインテット」によるジャズクリニックをスクールコンサート形式で高城小学校にて開催。プレコンサートには響座の子供達のパフォーマンスを実施。本番ではゲストアーティストと宮崎のプロミュージシャンとの共演を行った。
5. 事業名 アートがつなく宮崎市と香川県丸亀市
 共催 NPO 法人 いさいと
 実施時期 ①令和3年11月23日
 ②令和4年1月23日*中止
 実施場所 ①宮崎県立西都原考古博物館
 ②中津万象園（香川県丸亀市）*中止
 参加者数 120名
 事業内容 異なる文化同士の出会いと文化芸術を通じた交流により、歴史的な文化資源等多様な文化芸術を活かしたまちづくりにより多様な文化芸術に市民が触れる機会が増え、宮崎と丸亀の文化振興及び文化サポーターの人材育成・交流につなげた。丸亀会場の公演はコロナ感染拡大防止のため中止。
6. 事業名 OTOMACHI
 共催 OTOMACHI 実行委員会
 実施時期 令和3年12月25日
 実施場所 MRTmicc「ダイヤモンドホール」、MEGA ドン・キホーテ宮崎橋通店「ポケットパーク」、みやざきアートセンター「太陽の広場」
 参加者数 700名
 事業内容 中心市街地の複数個所に特設ライブ会場を設け、県外著名プロや宮崎県内のプロ・アマチュアの演奏家などのステージで賑わいを創出し、来街者・来場者の回遊性を図った。

7. 事業名 笑劇2021
共催 劇団SPC
実施時期 令和3年12月25日・26日
実施場所 宮崎市清武文化会館 小ホール
参加者数 191名
事業内容 今の世相や宮崎を題材としたコメディの舞台。内容は県庁を擬人化したもの、神話をテーマにしたもの、商業施設の栄枯盛衰をテーマにしたものなど15本を上演。
8. 事業名 素敵なお客を迎えて「ロマンチックコンサート」
共催 「ロマンチックコンサート」実行委員会
実施時期 令和3年12月26日
実施場所 メディキット宮崎県立芸術劇場 イベントホール
参加者数 170名
事業内容 本県出身のプロの演奏家と地元で活動している演奏家の共演によるクラシックコンサートを開催。
9. 事業名 Masha with Rina ～リーナと共に～ 眠れる森の美女より
共催 劇団ゼロQ
実施時期 令和4年1月10日
実施場所 宮崎市清武文化会館 半九ホール
参加者数 542名
事業内容 国内有数のバレエ団から招聘したプロバレエダンサーを中心に公演を企画し、県内のアマチュアダンサーやバレエ教室に協力を依頼し、プロダンサーとともに舞台に立つ機会を提供した。
10. 事業名 劇団ゼロQ 第24回公演「文豪の怪談」
共催 劇団ゼロQ
実施時期 令和4年1月15日
実施場所 宮崎市清武文化会館 小ホール
参加者数 113名
事業内容 明治末期から昭和初期に流行した「怪談会」を再現、泉鏡花、森鷗外、芥川龍之介、谷崎潤一郎の4人の文豪が自作の怪談を発表する形式。「人はなぜ怪談に惹かれるのか」を探求した演劇。
11. 事業名 『22才の別れ』～あの頃のフォークソングの物語～
共催 劇団いかなものか
実施時期 令和4年1月29日、30日
実施場所 宮崎キネマ館
参加者数 175名
事業内容 70年代に発表された5曲のフォークソングを題材にした短編劇と曲の演奏の組み合わせによる舞台劇を開催。

⑥公益社団法人 生頼範義記念 みやざき文化推進協会 事務局運営支援

主催 公益社団法人 生頼範義記念みやざき文化推進協会事務局

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

事業内容 公益社団法人 生頼範義記念みやざき文化推進協会の組織の運営及び作品の保管・調査・展示に関する業務を理事1名スタッフ3名で支援。宮崎市が改装した旧・蓮ヶ池歴史資料館の収蔵庫に、生頼範義氏の遺作を保管するため関係機関と調整を進行中。

1. 事業名 第2回 生頼範義賞

主催 公益社団法人 生頼範義記念みやざき文化推進協会、みやざき文化村

実施時期 令和3年11月6日(土)～11月21日(日) [15日間]

実施場所 みやざきアートセンター5階常設展示室(宮崎市美術展会場内)

来場者 1,883人/無料 (出品点数 67点)

事業内容 次世代のイラストレーターの発掘と育成を目的として、全国からイラストレーション作品を公募し、入賞作品7点を展示した。早川書房の出版する雑誌の表紙として大賞受賞者の作品が採用されるようコーディネートを行った。

⑦SDGsプラットフォーム事業事務局運営業務

実施期間 令和3年10月1日～令和4年3月31日

実施場所 宮崎県内

対象者 NPO団体、市民、行政、企業など

事業内容 宮崎県内におけるSDGsを推進する母体となる協議会を設立するための準備会の運営。

事業実績 令和3年度より本格的な活動を行うこととなった、みやざきSDGsプラットフォームの事務局を運営。

1. プラットフォームの運営

- ・総会：6月30日(水) 29団体36名出席 総会后勉強会開催
- ・幹事会：5月～3月メール会議含む計6回開催
- ・作業部会：8月～10月全体会を含め計7回実施

2. 環境省地域循環共生圏プラットフォームづくりに係る事業を実施

- ・キックオフミーティング 6月1日～2日リモートにて事務局他3名参加
- ・九州連絡会 9月2日(木) リモートにて事務局他3名参加
- ・作業部会との意見交換会 9月28日(金) 対面及びオンラインでのハイブリッド開催
会員・活動登録メンバー:13名、環境省他:10名
- ・南九州交流会 11月19日(金)
鹿児島県大崎町(SDGs 未来都市)の取組紹介及び意見交換会員他 38名参加
- ・中間報告会 12月6日(月) リモートにて事務局他3名参加
- ・成果報告会 3月8日(火) リモートにて事務局他3名参加
- ・災害支援プラットフォーム事業(新:正式名称確認)

3. SDGs に関する普及啓発及び情報提供

- HP による広報活動 通年
- みやざき SDGs 推進フォーラム JC フェスタ参加
主催：宮崎青年会議所 日本青年会議所九州地区宮崎ブロック協議会
- メンバー募集強化期間 7 月～10 月
【会員数】4/14 時点 発足時：23 団体→36 団体
【活動登録メンバー】4/14 時点 発足時：0 団体→47 団体（企業・団体等）
- 講演会「今私たちに出来ること」開催 12 月 13 日(月)
講師：国連 WFP 日本事務所所長焼家直絵氏
会員・企業・高校生 39 名参加（オンライン含む）
- SDGs de 未来構想ワークショップ開催 1 月 8 日(土)
講師：issue+design
会員・企業・自治体・高校生 33 名

4. SDGs に関する人材育成

- MSEC 加盟校校長会出席 4 月 19 日(月)
- 高等教教育コンソーシアム宮崎代表者会出席 6 月 9 日(水)
- みやざき環境大学開催協力 11 月 6・7・14 日
- MIYAZAKI SDGs ACTION への協力 10 月～3 月

コ. 広報活動

①情報誌の発行による広報活動

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

- 事業内容
- 宮崎キネマ館情報を主体とする広報紙(キネマニア：年6回発行)
 - みやざきアートセンター発行の広報紙(アートセンターニュースレター：年4回発行)
 - 宮崎市民活動センター発行の広報誌(みやざき大作戦：年4回発行)
 - 宮崎市民活動センター発行の広報誌(かわら版：年12回発行)

②インターネットによる広報活動

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

実施場所 宮崎文化本舗

ウェブサイト：<http://www.bunkahonpo.or.jp>

フェイスブック：<https://www.facebook.com/bunkahonpo/>

事業内容 当団体ウェブサイト、フェイスブックおよびメールによる広報活動。

および各事業ごとのウェブサイト・フェイスブック・インスタグラム・Twitter も開設・稼働中

サ. 災害救援活動

①防災減災に関する事業

1. 事業名 コロナ禍における災害ボランティア運営システムの構築 (covid19 変える)
実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日
実施内容 災害ボランティア・マッチングシステムの開発
当法人のホームページにデモ版の申込み申請及び簡易マニュアルを掲載
助成 日本財団

シ. その他

①宮崎県庁見学ツアー

- 事業名 宮崎県庁見学ツアー
実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日
事業内容 「宮崎県庁見学ツアー」のボランティアガイドのシフト管理、ガイド補助等を行った。ボランティアガイド10名で540名の見学者に対して、ガイドを実施した。

②宮崎県指定居住支援法人に係る事業

- 実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日
事業内容 宮崎県より指定を受け、居住支援法人として事業を行った。
空き家情報の収集および自治体の担当課との連携・情報共有、空き家オーナーや住宅確保要配慮者等からの相談対応を行った。

1. 事業名 居住支援法人活動支援事業
実施時期 令和3年5月10日～令和4年1月31日
事業内容 国交省より補助。コロナ禍により増加傾向にある生活困窮者や、生活に悩みを抱える高齢者からの住居に関する相談対応を主に行った。あわせて周知活動も可能な範囲で実施した。